2021年度第1回技術室主催
東京大学医科学研究所テクニカルセミナー
空間的シングルセル解析技術セミナー

開催日時：2021年７月 ２日 17:00～18:00
開催方法：Zoomミーティング（登録制）
参加登録： https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tZIkdOuspjsqHtDYvbamGox_1coMehAPYcM7

＊上記URLから参加登録されると当日の接続先URLが登録したメールアドレス宛に送信されます。参加登録は当日の本番中でも可能で登録ボタンを押すとすぐにURLが届きます。

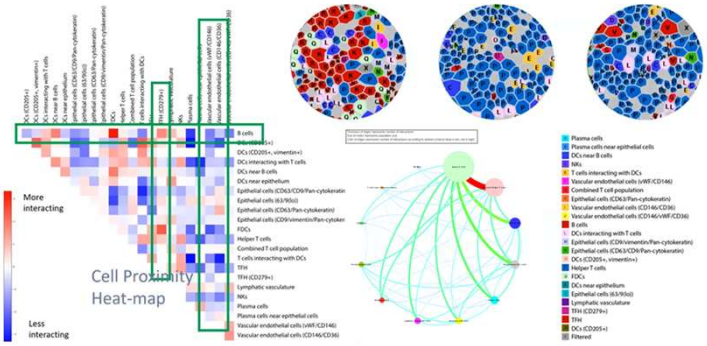
演題名：Spatial Biologyを加速するAkoya CODEXシステムのご紹介

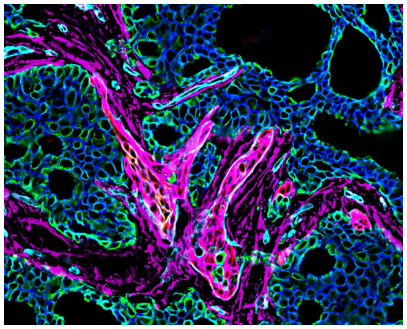
演者：細野直哉　（バイオストリーム株式会社、アプリケーション担当）

内容：近年シングルセル解析が様々な分野で盛んに行われるようになってきております。最近では単に個々の細胞をサスペンションとして解析するだけでなく、組織の位置情報を利用して、細胞間の相互作用を予測する、いわゆる“Spatial Biology”が重要視されるようになってまいりました。**Akoya Bioscience社のCODEXシステムは、凍結切片またはFFPE切片を用いて、シングルセルレベルの解像度で細胞内外の40種類以上のタンパク質を同時に解析することができるシステムです。**具体的にはキーエンス社の顕微鏡（BZ-X700 または800）との組み合わせで使用し、イメージングを行った後に、独自のアルゴリズムで1つ1つの細胞にセグメント化し、シングルセルレベルで各タンパク質の蛍光値を算出して、**組織切片上の細胞集団を同定**することができます。さらに同定された各細胞集団の位置情報（細胞間距離）から**細胞間相互作用を予測することが可能**で、癌や様々な**組織の微小環境の解析**に応用することができます。最近ではscRNAseqデータとの統合により、シングルセルSpatial Transcriptome解析への応用もなされるようになっております。本セミナーではCODEXシステムの原理、システム概要、アプリケーションを中心にご説明いたします。

AKOYA BIOSCIENCES

CODEXシステム





BioStream　お問合せ:バイオストリーム株式会社　hiroyuki.shimizu@biostream.co.jp　担当：清水